

第2号様式の3

平成26年度第1回法務省総合評価委員会審議概要

開催日及び場所	平成26年7月4日(金) 法務省大臣官房施設課入札室	
委員	角田 茂 (大学参事) ※委員長 只木 誠 (大学教授) 遠藤 和義 (大学教授)	
審議対象期間	平成25年12月1日から平成26年3月31日まで	
【工事】		(備考)
抽出対象案件	総件数 0 件	
類 高度技術提案型	0 件	
型 標準I型	0 件	
標準II型	0 件	
簡易型 (一般タイプ)	0 件	
簡易型 (施工実績タイプ)	0 件	
【業務】		(備考)
抽出対象案件	総件数 1 件	
類 標準型	0 件	
型 簡易型	1 件	
委員からの意見 ・質問, それに 対する回答等	意見・質問	回 答
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による 意見の具申又は 勧告の内容	具申又は勧告	回 答
	なし	なし

別紙

意見・質問	回答
<p>(議題) 総合評価落札方式の実施状況について</p> <p>工事はなるべく総合評価落札方式で行うようになってきているが、今回は、対象案件が0件なのか。</p> <p>工事の場合、標準I型の中でも施工体制確認型のものと施工体制確認型でないものがあるのか。</p> <p>(議題) 抽出案件の審議 [福岡刑務所職業訓練棟等実施設計業務]</p> <p>技術提案書の評価方針について、説明によると、本案件の評価作業で加点要素としている項目数を、次回からは、見直すということか。</p> <p>評価方針で業務の理解度及び取組意欲と業務の実施方針で加点要素の項目数を変更することとしたのはなぜか。</p>	<p>対象期間中に国際法務総合センター新営工事の発注作業を総合評価落札方式で進めていましたが、入札が5月以降であり、対象期間外ですので、発注状況総括表には記載していません。なお、同工事主工区の建築工事は、不落入札でした。また、対象期間中の広島刑務所の工事も初めは総合評価落札方式で発注手続を行いました。不落入札であったために、その後の発注手続では、総合評価落札方式の対象外としています。</p> <p>規定上、総合評価落札方式の対象案件は、原則全ての工事となっていますが、小規模な改修工事等は、適用を除外することができるため、総合評価落札方式の発注案件が0件となっています。</p> <p>ありません。標準I型は大規模な工事であり、標準I型であれば施工体制確認型となります。</p> <p>見直す予定です。</p> <p>配点が業務の理解度及び取組意欲は8点、業務の実施方針は12点であるため、加点要素の項目数を変えています。</p>

意見・質問	回答
<p>具体的に技術提案書のどの部分を評価したのか。</p>	<p>技術提案書の評価部分については、評価担当者がマーキングしており、審査資料として保管しています。</p>
<p>業者に対して、評価方針に記載されている評価の具体的な判断基準は示しているか。</p>	<p>示していません。</p>
<p>抽象的な評価基準については示しているか。</p>	<p>入札説明書に、評価の着目点及び判断基準を示しています。</p>
<p>以前指摘した、技術提案書が酷似している例があったことについて、今回は4者とも記載にばらつきがあり、内容が異なるものがでているので抑止力になって、成果が出ているのかと思う。</p>	<p>今後も、書き方ではなく、設計の品質に直接影響を与えるような良い提案を客観的に評価していきたいと思います。</p>
<p>技術提案書の文字の大きさは指定しているのか。</p>	<p>指定はしていません。</p>
<p>実際に技術提案書の記載事項を業者が実行しているかどうかについて、確認は行っているのか。</p>	<p>打合せの際に定期的に確認と指示を行い、また、業務の完了検査において、履行確認も行います。</p>
<p>開示請求があった場合、どこまで開示しているか。</p>	<p>業務では、まだありません。工事で行政文書の開示請求があった場合に、個別の技術提案書は、提出者の知的財産であるため、公表していませんが、評価結果については、配点の詳細も含めて公表しています。また、契約後には、入札金額及び評価点が公表されます。具体的に、契約後に価格評価点、技術評価点及び評価値が公表されます。</p>
<p>低価格入札の傾向が強いときは、開示請求が多かったが、最近は開示請求の件数はどのくらいあるのか。</p>	<p>以前ほど多くはありません。</p>

意見・質問	回答
<p data-bbox="256 320 834 398">(議題) 平成25年度総合評価落札方式の報告について</p> <p data-bbox="280 461 826 495">評価点について、合格点の基準はあるのか。</p> <p data-bbox="252 741 834 864">標準案で工事の品質等は満たされているという前提なので、価格競争には提案がない場合でも適合していると考えられる。</p> <p data-bbox="256 927 783 960">(報告) 工事の総合評価落札方式について</p>	<p data-bbox="863 461 1430 584">評価点についてはありません。たとえ、提案がなかったとしても、価格が安く、施工体制を含めた評価値が高ければ落札できます。</p> <p data-bbox="863 602 1430 680">ただし、簡易型一般タイプの場合は、簡易な施工計画が適切でないと失格になります。</p> <p data-bbox="863 1021 1430 1189">国土交通省から工事の総合評価落札方式の二極化に関するガイドラインが発出されています。現在、法務省でも実施方針や評価方法を検討しているところです。</p>